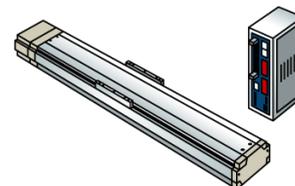




# 簡単な設定調整なのに ティーチングボックス の操作は大変ではない ですか？



## ティーチング時のお悩み

- ①複数台の多軸設定の操作が煩雑だ。
- ②ティーチングボックスやPCを持ち込のむが手間だ。

## 運用時のお悩み

- ③エラーコードだけでは内容がわからない。
- ④エラーの根本原因がわからない。
- ⑤メンテナンス時期がわからない。

### 導入前は

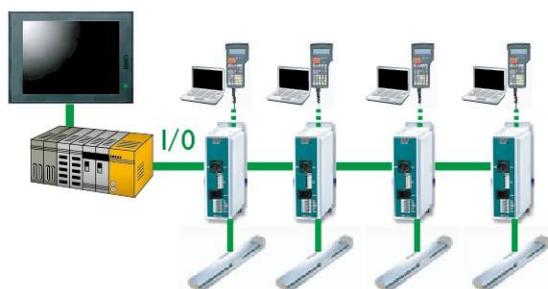
設定の度に、制御盤を開けて、ティーチングボックスで軸指定をするのが面倒。

エラー発生時、エラーランプ点灯やエラーコード表示のみで、把握に時間がかかる。

すぐに設定したいのに、ティーチングボックスやPCを取りに行かないとダメだ。

エラーの内容履歴がCSV保存できないので、なぜエラーが起こったのか分析ができない。

アクチュエータの交換、グリス注入などのメンテナンス時期が分からない。



## Pro-faceのHMIなら

- ①ティーチング画面で軸切替えできる。
- ②現場の表示器だけで設定変更できる。
- ③エラー内容、復旧対応を表示できる。
- ④エラー履歴を保存し、分析できる。
- ⑤稼働時間を積算して定量管理できる。

### 導入後は

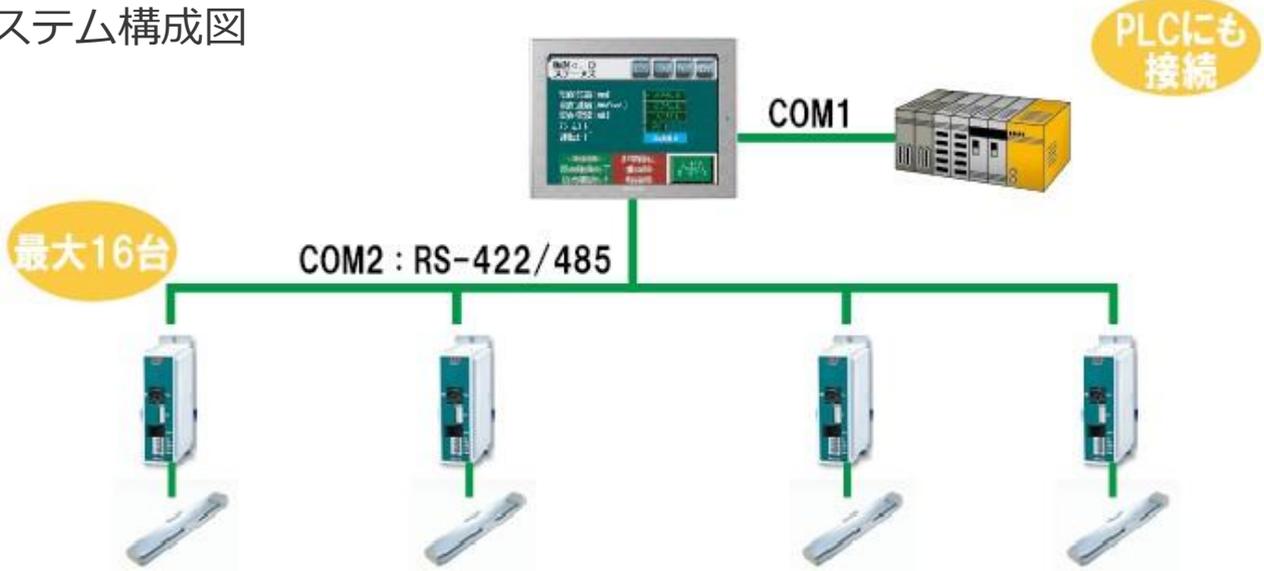
#### お悩みを全て表示器で解決

マルチ接続できるので、  
表示器1台で設定OK！

現場の表示器だけで  
ティーチングができる



# システム構成図



コクピットパーツ対応機種： SP5000シリーズ GP4000シリーズ LT4000Mシリーズ

IAI社製接続可能機種：

ロボシリンダ	ポジションコントローラ
RCP2 シリーズ	PCON
RCA シリーズ	ACON
RCS2 シリーズ	SCON
ERC2 シリーズ	-

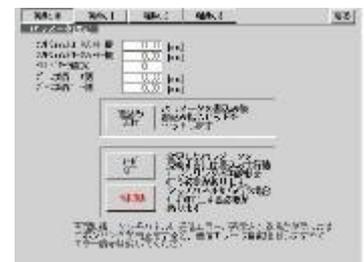
ご紹介した事例は、画面作成・プログラム作成不要！設定済み画面データがサポートサイトからダウンロードできます。



＜ポジションテーブル画面＞



＜監視操作画面＞



＜パラメータ設定画面＞

画面は一部です。便利画面はまだあります。

[http://www.proface.co.jp/otasuke/download/sample/cockpit\\_parts.html](http://www.proface.co.jp/otasuke/download/sample/cockpit_parts.html)

## 警告

本誌に掲載している製品を正しくご使用いただくために、以下の用法をお守りください。

●ご使用前に必ずマニュアル、およびその他付属する書類をよくお読みください。●据付け・接続・保守は、必ず電気設備の施工法、関連法規などを熟知し、かつ適切な技能を有する方が行うようにしてください。これらを守らずに使用した結果、人命に関わる重傷や機器の損傷、その他いかなる結果が生じても弊社は一切の責任を負わないものとします。

●Pro-faceは、株式会社デジタルの日本、米国、カナダ、ヨーロッパ、その他の国における登録商標です。●その他、本誌に記載している会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。●写真の色等は印刷のため、実物と若干異なる場合があります。また画面においても、はめ込み合成のため実際の表示と異なる場合があります。●掲載した内容は、製品改良のため予告なく変更する場合がございます。

株式会社デジタル [www.proface.co.jp](http://www.proface.co.jp)

東京 東京都台東区鳥越1-8-2 ヒューリック鳥越ビル5F  
TEL : 03-5821-1101 FAX : 03-5821-1110

中部 愛知県名古屋市中区泉1-21-27 泉ファーストスクエア7F  
TEL : 052-961-3701 FAX : 052-961-3707

西日本 大阪市中央区北浜4-4-9  
シュナイダーエレクトリック大阪ビルディング  
TEL : 06-6208-3119 FAX : 06-6208-3132

●Pro-faceは、株式会社デジタルの日本、米国、カナダ、ヨーロッパ、その他の国における登録商標です。

Copyright © 2015 Digital Electronics Corporation. All Rights Reserved.

ご用命は…